

無線を身近に!



MAGIC BEE (マジックビー)

- ・電池駆動のZigBee無線端末(子局)に各種センサを内蔵(カスタム対応可)
- ・センサ・ネットワーク環境を簡単に構築することが出来ます。
- ・各子局が収集した情報は、子局(中継局)同士がベストな経路を判断し、親局を経由して、PC、PLCなど上位システムにデータを送ることが出来ます。
- ・子局は最大100台接続可能。

CEATEC JAPAN 2013に出展致します

東洋電機株式会社

本社/事務所 〒480-0393 愛知県春日井市神原町字引沢1番地39
TEL(0568)88-1181(代) FAX(0568)88-3086

営業所 東京営業部 TEL(03)5282-3308 FAX(03)5282-3309
名古屋営業部 TEL(0568)35-3456 FAX(0568)34-4666
大阪営業部 TEL(06)6221-5361 FAX(06)6221-5363
ホームページをご利用ください。 <http://www.toyo-elec.co.jp>

最先端IT・エレクトロニクス総合展

CEATEC JAPAN

有力企業の製品・技術 <順不同>

オータックス

オータックスは産業用スイッチをベースに、プリント基板上に直接実装するDIPスイッチに注力し、「DIPスイッチのオータックス」として認められてきた。その後、スイッチで培った接点技術を展開し、接点技術のオータックスとして、医療用センサー、エアコン用・FA用端子台、ICコンタクト、さらには操作パネルユニット、アルミニウム関連商品群、ゆるみ防止機能付きネジと製品群を拡大している。

近年では、開発型総合機構製品製造サービス(DIMS)の分野にも進出、スイッチなどの単体部品から筐体などの構造部品に至るまで、包括的に部品設計・製造し、完成品の設計・組み立てに至るまで一貫した製造を提供するサービスを開始し、その実績も着実に伸ばしている。展示会会場ではこれらの製品も含めて紹介する。

日本航空電子工業

今年創立60周年を迎えた日本航空電子工業は「Technology Innovation」(当社の開発する技術が、お客様の独創的な商品開発に新しい扉を開きます)をスローガンに、「ポケットの中から宇宙まで」と銘打ち、コネクタ、タッチパネル、センサーを展示する。

コネクタコーナーでは新製品のPCI-SIG規格M・2対応

シンク・ラボラトリー

シンク・ラボラトリーは、最新の5600dpiに対応した高解像度のドライプロセッサ製版技術「PE D」による各種サンプルを展示する。同社が研究するダイヤモンド・カーボン(DLC)コーティング技術により、成膜したDLCそのものを版として使用できる。六価クロムメッキ、銅メッキ、腐食工程のないドライプロセッサによる製版が可能。さまざまな金属フィード上に直接微細パターン加工ができるので、最大で2万超のホールにも対応できる。

太陽誘電

太陽誘電のキャッチフレーズは「未来をひらく、スーパーハイエンド」。ブリスは民生機器ゾーン、カーエレクトロニクスゾーン、産業機器ゾーンの三つに分け、最先端技術を駆使したスーパーハイエンド商品やそれらを融合したソリューションを提案する。民生機器ゾーンでは積層セラミックコンデンサやインダクタ、表面弾性波(SAW)/薄膜圧電共振器フィルタ(FBA

東洋電機

東洋電機は「無線を身近に」をテーマに、近年需要が高まりつつある各種モジュールなど、さまざまなフィールドでの活用用途に対応する各種通信装置を展示する。

会場では、来場者に「実際に見て、体験してもらい、実際の使用イメージを膨らませてもらう」とを目的として、実際の装置を用いたデモ展示を行う。デモ展示の内容は、無線を身近に「無線センサネットワーク」「MAG ICBEE(マジックビー)」「を」をはじめ、これまでにない水中での高速通信を可能とする「高速水中可視光通信装置(参考出品)」や、赤外線を用いた配線が不可能な場所、もしくは距離が可変する箇所での映像伝送を可能とする「空間映像伝送装置(SO TAVシリーズ)」を紹介する。

村田製作所

村田製作所は機器と機器、人と機器がつながる世界をイメージし、無線通信・センシングなどの技術や、それらを統合したシステムソリューションの提案、コラボレーション事例を四つのゾーン(ライフスタイル・ヘルスケア・環境エネルギー・自動車)に分けて出展する。

ライフスタイルゾーンでは、家電を情報通信機器に早変わりさせるCPU内蔵の通信モジュール

日本電気硝子

日本電気硝子は「Wonder of Glass power」をテーマに、最先端製品・技術を提案する。

モバイル機器の薄型・軽量化に貢献する35μmという薄さの超薄板ガラス「G Leaf」や、画面を傷や衝撃から守る化学強化専用ガラス、デジタルカメラに使われるイメージセンサー用カバーガラスや赤外線(IR)カットガラスなどを展示、発光ダイオード(LED)用蛍光体ガラス「ルミファス」や有機エレクトロ・ルミネッセンス(EL)照明用高屈折率ガラス、太陽電池用高機能ガラス基板や宇宙太陽発電用超薄型軽量ミラーなども展示、紹介する。

また、熱に熱膨張をゼロに抑えたガラス「ZERO」を用いた熱衝撃実験の実演も行い、その熱衝撃性の高さを実感できる。この他、液晶レンズや「見えないガラス」などを紹介する。

ROOM

ROOMは「先進キーデバイスで効エネを」と題し、エネルギーをより効率的・効果的に運用するための最新技術を紹介する。得意とするアナログパワー技術を駆使した高効率の各種電源ソリューションの他、業界をリードするSiC(炭化ケイ素)パワーデバイスや新型トランジスタ、災害時の緊急電源として注目集める固体水素源型燃料電池システムなどを展示、またスマートフォンやウェアラブル(身につける)端末など、関心の高いアイテムのキーデバイスとなる世界最小部品「RASMIDシリーズ」や各種センサーを紹介する。子会社のラピスセミコンダクタの超低消費マイクロ、無線通信技術など、ROOMグループの最先端技術も多数紹介する。

七星科学開発センター

七星科学開発センターは光通信機器を中心に展覧する。注目はフルハイビジョン映像と双方向制御信号を光ファイバー1本で伝送できる「WP 1012C」ユニットによる大型監視カメラ制御のデモ展示。光通信用モジュール・光デジタルリンクSCシリーズは、システム機器の信号間に接続するだけで光通信化できる小型部品で最大40ギビットまで伝送可能。また、100BASE-TXに対応した自社製イーサネット用光通信機器を初展示する。温度や振動に対する耐環境性に優れており、情報機器端末市場への本格参入と、近年、データ通信の高速・長距離化に伴い、光通信の普及が進む。そうした背景から、低価格で既存の電気信号を簡単に光通信化できるよう設計された同社の光通信機器への需要が増えている。

東洋電機

東洋電機は「無線を身近に」をテーマに、近年需要が高まりつつある各種モジュールなど、さまざまなフィールドでの活用用途に対応する各種通信装置を展示する。

会場では、来場者に「実際に見て、体験してもらい、実際の使用イメージを膨らませてもらう」とを目的として、実際の装置を用いたデモ展示を行う。デモ展示の内容は、無線を身近に「無線センサネットワーク」「MAG ICBEE(マジックビー)」「を」をはじめ、これまでにない水中での高速通信を可能とする「高速水中可視光通信装置(参考出品)」や、赤外線を用いた配線が不可能な場所、もしくは距離が可変する箇所での映像伝送を可能とする「空間映像伝送装置(SO TAVシリーズ)」を紹介する。

村田製作所

村田製作所は機器と機器、人と機器がつながる世界をイメージし、無線通信・センシングなどの技術や、それらを統合したシステムソリューションの提案、コラボレーション事例を四つのゾーン(ライフスタイル・ヘルスケア・環境エネルギー・自動車)に分けて出展する。

ライフスタイルゾーンでは、家電を情報通信機器に早変わりさせるCPU内蔵の通信モジュール

日本電気硝子

日本電気硝子は「Wonder of Glass power」をテーマに、最先端製品・技術を提案する。

モバイル機器の薄型・軽量化に貢献する35μmという薄さの超薄板ガラス「G Leaf」や、画面を傷や衝撃から守る化学強化専用ガラス、デジタルカメラに使われるイメージセンサー用カバーガラスや赤外線(IR)カットガラスなどを展示、発光ダイオード(LED)用蛍光体ガラス「ルミファス」や有機エレクトロ・ルミネッセンス(EL)照明用高屈折率ガラス、太陽電池用高機能ガラス基板や宇宙太陽発電用超薄型軽量ミラーなども展示、紹介する。

また、熱に熱膨張をゼロに抑えたガラス「ZERO」を用いた熱衝撃実験の実演も行い、その熱衝撃性の高さを実感できる。この他、液晶レンズや「見えないガラス」などを紹介する。

www.ceatec.com

ポケットの中から宇宙まで

私たちは「つたえる技術」で明るい未来に貢献します

航空電子

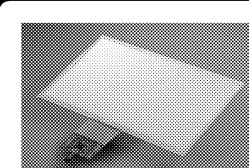
航空電子グループ おかげさまで60周年



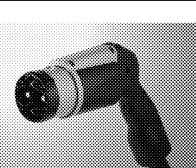
PCI-SIG 規格 M.2 対応
カードエッジコネクタ SM3 シリーズ



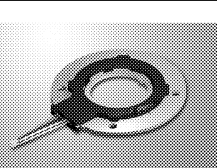
各種屋外用防水 I/O コネクタ
(光・モジュラー・電気)



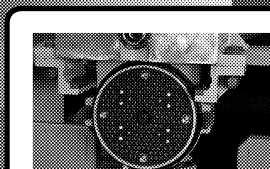
ナビ/ディスプレイオーディオ用
静電タッチパネル TC230 シリーズ



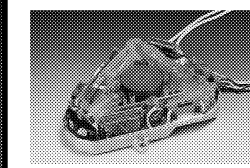
EV/HV 用 VR 型 レゾルバ
JVR シリーズ



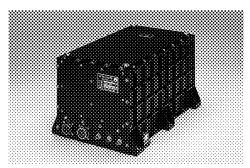
EV/HV 用 VR 型 レゾルバ
JVR シリーズ



新幹線用中間電気連結器



リングレーザジャイロ



誘導機器

CEATEC JAPAN 2013 に出展
ホール1 ブース No. 1A08

詳しい資料請求・お問い合わせは、カスタマサポートグループまで。
TEL.03(3780)2717 FAX.03(3770)3869

日本航空電子工業株式会社

<http://www.jae.co.jp>

◎コネクタ製品情報サイト <http://jae-connectors.com>

本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-21-2
国内営業拠点 仙台・宇都宮・東京・静岡・豊田・大阪・福岡
国内生産拠点 昭島(東京)・弘前(青森)・新庄(山形)・上野原(山梨)・松川(長野)・福井(福井)
海外拠点 アメリカ・メキシコ・イギリス・シンガポール・フィリピン・香港・台湾・中国・韓国